

もうすぐ統一地方選挙 #子育て政策聞いてみた 候補者政策アンケート

江東区長選挙に際し、待機児童解消をはじめとする子育て政策について、ご意見をお聞かせください。

いただいたご回答は、「候補者回答一覧」にまとめ、ウェブサイトおよびSNS (Twitter, Facebook)に掲載し、子育て世代に届けさせていただきます。

* 各項目に目安文字数を記載しています。各回答文頭から目安文字数分を抜粋し、まとめを作成いたします。

** 目安文字数を越える場合は別紙で回答全文を掲載します。

候補者名 *

吉田としお

1. 待機児童について

江東区ではH30年4月時点の待機児童数が76名と区から発表されています。しかし、特定園のみ希望している人587名、認可外施設を利用している人569名、保護者が育児休業中181名、保護者が求職活動を休止している86名はこの中に含まれておらず、隠れ待機児童を含む待機児童数は1499名となります。さらに認可保育園の申込み自体を諦めている保護者も相当数いると言われており、待機児童には未だ多くの課題が残されていると考えられますが、待機児童についてのお考えや、区の待機児童対策についての具体的な提案をお聞かせください。

1-1. 待機児童を解消するためには現状の子育て政策で十分ですか。

はい、十分である。

いいえ。不十分である。

その他: _____

1-2. 1-1で不十分もしくははその他と回答いただいた方に質問です。待機児童解消に向けて必要と思われる政策は具体的にどのようなものですか。（目安文字数：150～200文字程度）

待機児童解消は、保育の質を確保しながら保育園を増やすことが必要です。認可保育園を増設します。そのために公有地や国有地の活用とともに、民有地の確保も積極的に進めます。保育士配置や施設基準の緩和による詰め込みは行いません。

2. 保育士の処遇改善、および業務の負担軽減について

保育士は他業種に比べ給与水準が低く、また日々の業務負荷が高いといったことから、資格を保有していながら保育士として働いていない潜在保育士が多く存在しており、各自治体／保育園では保育士の奪い合いといった状況になっています。

2-1. 保育の質と保育士の確保のために、保育士の処遇（給与や手当など）を改善することについて、考えをお聞かせください。また給与の引き上げを取り組みとして検討される場合は、どの水準まで引き上げるのが適切だとお考えですか。その場合は財源確保についてもお聞かせください。（目安文字数：150～200文字程度）

保育士の給与は全産業平均より月15万円も低く、少なくとも平均程度に引き上げるべきです。経験年数に応じた処遇や非正規保育士の正規化も必要です。財源は、区としては1231億円もある基金を活用するとともに、国や都にも対策を求めます。

2-2. 使用済みのオムツ持ち帰り問題では、衛生面での問題に加え、保育士がオムツの仕分けをする負担があると言われていています。使用済みオムツ持ち帰り問題について、考えに近いものはどれですか。

- 園で処理した方が良い
- 保護者が持ち帰った方が良い
- わからない

2-3. 2-2の回答について具体的な考えをお聞かせください。（目安文字数：40～80文字程度）

衛生面や、保育士や保護者の負担の面から、おむつは園で処理するべきです。江東区ではこの4月から持ち帰りがなくなりました。ひきつづきその方向をすすめます。

2-4. 保育士の労働環境改善について、その他区として取り組みたいことがありましたらお聞かせください。（目安文字数：80～100文字程度）

保育士の処遇改善と待機児解消には、認可保育園の増設、なかでも公立園を増やすことは、区がすぐにとりくめて即効性があるので、全体の処遇改善とともにとりくみたいと思います。

3. 幼児教育無償化について

4月3日衆議院で可決された子ども・子育て支援法改正案の中に幼児教育・保育の無償化（約8000億円）が盛り込まれました。この幼児教育・保育の無償化についてあなたの考えに近いものはどれですか？

- 無償化すべき
- 無償化は全入化が実現できてから実施すべき
- 無償化に反対
- その他

3-2. 3-1の回答について具体的に考えをお聞かせください。（目安文字数：100～150文字程度）

現在検討されている無償化は、消費税増税を財源としていることや、給食費は対象外で低所得家庭は負担増となること、公立園は区の負担、基準を満たさない施設も対象とすることなど、問題があります。無償化は、すべての子どもが豊かな保育と幼児教育を受けられる体制整備と一体にすすめるべきです。

4. 放課後事業について

現在、江東区では「放課後児童クラブ（学童保育）」がありますが、今後も需要がのびる傾向にあるなか、子どもの放課後の過ごし方について、利用者の希望に沿った施策が必要です。

4-1. 「放課後児童クラブ（学童保育）」の需要拡大に向けた施策について伺います。今後の方針についてあなたの考えに近いものはどれですか。

放課後児童クラブ（学童保育）の充実を進める

放課後児童クラブ（学童保育）以外の居場所

その他:

4-2. 4-1の回答について具体的に考えをお聞かせください。（目安文字数：100～150文字程度）

学童クラブは、共働き家庭が安心して預けられる時間、遊んだり休養したりできる十分な空間、固定した子ども集団・仲間が必要です。待機児をなくし、希望する子どもが全員学童クラブに入れるように、増やしていくことが必要です。

5. その他子育て政策について

1～4の質問以外で、推進されている子育てに関する政策がありましたらお聞かせください。（目安文字数：100～150文字程度）

保育園の待機児解消、全国で実施する自治体が増えている学校給食の無償化、18歳までの医療費無料化を、子育て政策として掲げています。江東区児童会館は存続させます。国民建国民保険料の子どもの均等割り（子ども1人あたり年額約5万円）をなくします。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

